



(全国社会福祉協議会のマークです。)

かも

社協だより

令和6年5月

第175号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104)

ホームページ

川本町社協

検索



川本町社会福祉協議会

令和6年度も元気にスタート!



この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

予算について

基本方針

地域福祉は、国の主導により「地域共生社会」に向けて、具体的な取り組みが進んでいます。「地域共生社会」とは、「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として関わり、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながること、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会であるとされます。

その実現のために各自治体において、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、①断らない相談支援、②参加支援（社会とのつながりや参加の支援）、③地域づくりに向けた支援の3つの事業があります。これらの事業（施策）は、各自治体が実情に応じて採用するものです。

これを受けて、地域福祉を担う社会福祉協議会は現に、直面する地域の福祉課題に対して「地域共生社会」に向けた体制づくりを進めています。当社会福祉協議会において、地域の現状を把握しつつ、町等の関係機関と連携して積極的に取り組んでまいります。

地域福祉の今日的課題でもある貧困・低所得・引きこもり・孤立・地域社会のつながりの希薄化等々の問題の背景には様々な要因が潜んでおり、その個人個人に対するアプローチや個別支援が重要となります。そのためにも総合相談や生活困窮者自立支援事業等の様々な事業を通じて、個別問題への支援・解決にきめ細かく取り組む必要があります。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化してきた中で、感染防止対策の実施により、人と人とが接触する機会を極力減らすことが求められておりましたが、昨年5月に5類感染症へ移行され、中止しておりました事業等の取り組みを順次、再開していきたいと思っております。一方、県内においても未だ新型コロナウイルス感染症の感染が発生していることから、社会福祉協議会では引き続き、感染拡大の防止対策に努めるとともに、状況に応じて各事業を実施してまいります。また、全国各地で頻発する地震や台風・集中豪雨による自然災害への備えについても、平常時からの取り組みを怠ってはなりません。以上の点を踏まえて、当社会福祉協議会は、福祉分野だけにとどまらず、幅広く川本町をはじめとする町内関係機関や島根県社会福祉協議会と連携・協働し、地域における生活・福祉課題の解決に向けて取

り組んでまいります。併せて、従業員の資質の向上、サービスアップを含む組織の強化を図るとともに、事業内容の周知・広報のため開設していますホームページの活用により、地域の皆様の更なる利用の支援・促進を図ってまいります。

重点目標及び主な事業内容

(一) 地域福祉活動への住民参加の促進

- ① 小地域福祉活動の推進
 - 福祉啓発（講演会や研修会への参加）
 - 他機関との連携（関係団体との協働及び活動支援）
- ② ボランティア基盤の強化
 - ボランティアセンターの基盤強化（ボランティア団体との連絡調整・研修会等）
- ③ 福祉教育の推進
 - 学校及び地域における福祉教育の推進・連携
- ④ 当事者の会の組織化・支援活動の推進
 - いこいの場（ひとり暮らしの会）の開催

(二) 総合相談、情報提供体制及びサービス利用者支援体制の強化

- ① 総合相談・情報提供体制の整備
 - 社協における総合相談の窓口（総合相談等）
 - 他機関・団体が行う法律相談（無料相談）等の情報提供
 - 「社協だより」の発行（年3回）、ホームページの利用
 - 生活困窮者に対する「自立相談支援事業」の実施
 - 法人後見業務の実施
- ② 福祉サービス利用者支援体制の整備
 - 日常生活自立支援事業（福祉サービスの利用援助、定期的金銭管理、書類等の預かりサービス、定期的訪問による状態把握）
- ③ 福祉サービスの質の向上
 - 研修会等への積極的な参加
 - 個人情報保護

事業計画 並びに

(三) 地域福祉関係機関・団体とのネットワーク化と連携と協働体制

- 地域福祉関係機関・団体間のネットワーク体制への参加・支援

(四) 在宅福祉サービスの開発・推進機能の強化

- ① 介護予防受託事業
 - 通所型介護予防事業（悠湯プラザ通所事業）
 - 地域住民グループ支援事業（ミニデイサービス）
 - 体力づくり・運動指導事業
 - 転倒骨折予防教室（水中歩行）

(五) 地域福祉サービスの開発・推進機能の強化

- ① 福祉サービス支援の推進
 - 福祉用具の貸与（ベッド、車いす等）
 - 見守り安心ネットワーク（一斉訪問、見守り通信葉書）
 - 歳末たすけあい配分事業の実施
- ② 障がい者支援の推進
 - 日常生活自立支援事業
- 川本町障がい者福祉協会との連携
- ③ 児童健全育成・子育て支援の推進
 - 児童健全育成（健全育成協議会との連携等）
 - 子育てサポートセンターの受託（子どもの体験活動の支援、在宅児家庭の支援、放課後居場所事業）
- ④ その他の分野
 - 各種団体事務局

(六) 社会福祉法人との連携・協働

- 日本赤十字社島根県支部川本町分区、川本町民生児童委員協議会、島根県共同募金会川本町共同募金委員会、川本町老人クラブ連合会、川本町人材センター、川本町ボランティア会
- 生活資金等の貸付事業（生活福祉資金事務取扱等）
- 葬儀用品の斡旋取扱

(七) 川本町社会福祉協議会の発展強化

- 理事会、評議員会の開催
- サービス評価と情報開示の推進

社協会計予算

予算内訳

(単位：千円)

	区分	予算額	説明
社会福祉事業	法人運営事業	27,971	法人運営費、補助事業 他
	地域福祉推進事業	4,360	地域福祉事業、貸付事業
	介護予防事業	6,764	ミニデイ事業、悠湯プラザ通所事業 他
	福祉サービス利用援助事業	1,293	日常生活自立支援事業
	共同募金配分金事業	1,756	共同募金（一般・歳末）配分事業
公益事業	子育てサポートセンター事業	11,494	在宅児家庭事業、放課後居場所事業 他
	自立相談支援事業	5,000	生活困窮者自立相談支援
収益事業	葬儀用品販売事業	280	
	合計	58,918	

邑智郡3町社会福祉協議会 役職員研修会が開催されました

2月19日(月)、美郷町のみさと館において、邑智郡3町社会福祉協議会 役職員研修会が開催されました。令和5年度は、邑智郡3町の社会福祉協議会から44名の役職員が参加しました。

今回は、「人口減少社会における持続可能な連携とは」と題して、社会福祉法人六心会 理事長の堤 洋三氏を講師に迎え研修を行いました。

研修では、「地域の問題解決にどのような連携が必要なのか・社協が地域の中核機関になること」について、講演をしていただきました。

また、講演の後半は意見交換の場となり、とても有意義な研修会となりました。

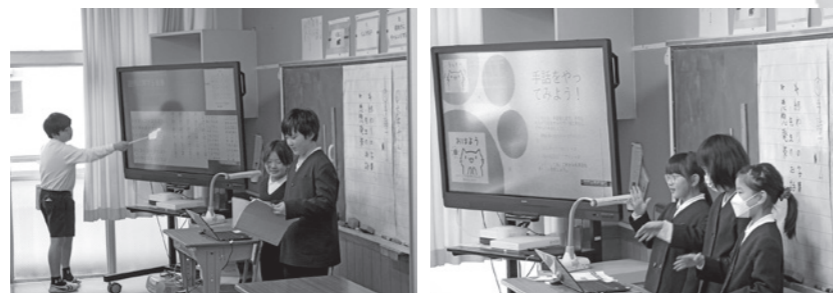


福祉教育を推進しています

川本町社会福祉協議会では、“福祉(ふだんのくらしのしあわせ)”と“地域”をつなぐ福祉教育を推進しています。

福祉教育の一環である『あいサポート研修*』では、昨年度も川本町社協職員が地域に出掛け、研修を行っています。2月には、川本小学校3年生(現4年生)が、『あいサポート研修』で学んだことをまとめた「あいサポスペシャル発表会」を実施され、手話や点字、アイマスク体験など、様々なチームに分かれて堂々と発表されていました。

3年生の皆さんが、自分たちで学んだことを他の人に広げていこうと発表される姿にとても感銘を受け、障がいに対する理解や思いやりの心で人と接することの大切さを、福祉教育を通して伝えることがいかに大切かを川本町社協職員も学ばせていただきました。



※『あいサポート研修』とは…多様な障がいの特性や障がいのある方の困りごとなどを学習し、普段の暮らしの中で、自分にできるちょっとした手助けや配慮について考える内容で、誰でも参加することができます。
まずは、知ることから始めましょう!

～『あいサポート研修』を受けてみませんか?～

百歳バンザイ!!

おめでとうございます!



谷 ハヨシさん
(大正13年3月6日生)

藤田副町長、1日民生児童委員として訪問活動!

川本町社会福祉協議会では、今年度も、高齢者ひとり暮らし世帯等の見守り活動の一環として、地域の協力団体の皆様にご協力いただきながら、見守り安心ネットワーク事業を行っております。

5月10日(金)の民生児童委員の日には、藤田副町長が1日民生児童委員として、ひとり暮らしのお宅を訪問されました。今年度は、平床民生児童委員、下垣健康福祉課長補佐と共に、親和地区を訪問されました。

皆さん、変わらずお元気で、お身体のことや普段の生活の様子等をお話しされました。



令和6年度 一斉訪問日及び協力団体は以下のとおりです。

一斉訪問日	協力団体
5月10日(金): 民生児童委員の日	・民生児童委員
7月23日(火): 文の日	・川本警察署
9月13日(金): 老人の日	・川本消防署
11月8日(金): 119番の日	・邑智郡浄化槽センター
1月10日(金): 110番の日	・川本町ボランティア会
3月25日(火): 電気記念日	・福祉活動協力員
	・三原駐在所
	・川本郵便局

(順不同)

子育て サポートセンター

在宅児家庭対象事業

～あそびのひろば～ 《手形の日》

『あそびのひろば』では、毎月1回、“手形の日”を開催しています。お子さんの可愛いお手てやあんよが、季節のあれこれに手形アートとして記録できます。

「小さかったのに、大きくなったな～」「家ではなかなかできないから、毎月の楽しみです♪」など嬉しい声が…♡
皆さんで成長を感じながら過ごしています。

暖かくなり、お外へ出やすい時期になりました！お子さんの生活リズムやご家庭のご都合に合わせてお気軽にあそびに来てくださいね。



川本町社会福祉協議会 介護予防事業を紹介します！

悠湯プラザ通所事業

- 開催日時** 月1回（町内31自治会）9：30～15：00
- 開催場所** 悠湯プラザ（湯谷温泉 弥山荘横）
- 内容** 健康チェック、介護予防メニュー
専門職による講話・実技（年数回）、
弥山荘入湯



ミニデイサービス

- 開催場所** 各自治会の自治会館・集会所

開催日時	週	時間	月	火	水	木	金
1		9：30～			中倉		
		13：30～				谷	
2		9：30～	三原			芋畑	
		13：30～			三大字	本町・元町	西
3		9：30～					
		13：30～	南佐木	市井原			笹畑
4		9：30～				矢谷	
		13：30～	双葉	湯谷	三島		

- 内容** 健康チェック、体操、脳トレ、レクリエーション、談笑など
専門職による講話・実技（年数回）
各地区独自の実施（花見、入湯、料理教室など）

※ミニデイサービスの再開、新規開催をご希望の際は、お気軽にご相談ください



転倒骨折予防事業

- 開催日時** 月2回（水曜日）12：50～
- 開催場所** かわもとおとぎ館 プール
- 内容** 健康チェック
水中での歩行・
筋力アップトレーニング



体力づくり事業

- 開催日時** 第1・3・4月曜日 10：00～
- 開催場所** 悠邑ふるさと会館 マルチホール
- 内容** 健康チェック、体操指導、
体力測定（年2回）



小学生対象事業

～子どもの居場所の様子～

校庭の桜が満開の中、新年度がスタートしました。

新1年生が加わり、子どもの居場所は、毎日賑やかです！

地域の方々（サポーター）が見守る中、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。



福祉活動協力員 紹介

令和6年度の福祉活動協力員の皆様をご紹介します。
 協力員の皆様にはご苦勞をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。
 また、退任された協力員の方々には、長い間大変お世話になりました。

令和6年4月現在（敬称略）

地区名	協力員名	上因原	表	慶子
木路原	谷 智子	下因原	正田富士枝	
日の出	小畑 節美	日向	木村 正明	
上新町	坂根 勝	多田	石川美津子	
中新町	川平 克憲	久座仁	菅田 正子	
下新町	前田 輝子	谷 戸	近重由美子	
元町	榎平留美子	三島	玉川千鶴子	
本町	三宅 眞弓	笹畑	後藤アツ子	
天神町	瀧谷 秀夫	西	梶 眞千子	
双葉	奥田かずえ	八幡	長谷田文雄	
上谷	小林 秀穂	三原	松井 禮子	
下谷	丸山 寛宣	田窪	藤原 君枝	
芋畑	大畑 長美	南佐木	横田 祐子	
矢谷	伊藤 悦子	親和	石川 君子	
長原	西谷 浩樹	湯谷	平田 博子	
市井原	安田美代子	三俣	岡 幸恵	
中倉	大旗 初女	三大字	上田 武人	

は、令和6年度から新たに交代された方です。

ありがとうございます
 ごございました

香典返し御寄付

（令和六年一月～四月まで）

（御住所）

（御芳名）

多田 丹羽 裕子 様
 川下 青木 孝子 様
 三俣 高良 健 様
 因原 野田 健 様
 川下 品川 正和 様
 南佐木 吉田 巧 様
 三俣 山根 昭久 様
 川本 伊藤 修二 様
 （故）伊藤喜代子 様

お知らせ

福祉用具の貸出を行っています

川本町社会福祉協議会では、福祉用具が急遽必要となられた方に、短期間の貸出を行っています。

〈貸出用具一覧〉

車イス・子ども用車イス・
 電動ベッド・歩行器（交互型）・
 杖・オーバーテーブル・松葉杖



詳しくは、川本町社会福祉協議会（☎72-0104）
 までお問い合わせください。

湯谷 光田 忠正 様
 湯谷 平田 敏則 様
 川下 南山 志保子 様
 因原 表 慶子 様
 （御住所）
 （御芳名）